

### I. 研究分野

比較経済史、比較制度分析、制度と組織の経済学、家族の経済学、健康の経済学

### II. 研究分野 (英語表記)

Comparative Economic History, Comparative Institutional Analysis,  
Economics of Organizations and Institutions, Family Economics,  
Health Economics

### III. 修士課程学生の履修要件

1. 大学院生としての倫理とルールを理解していること。
2. 経済史または比較制度分析に関心があり、ミクロ経済学と計量経済学について大学院初級以上の知識をもっていること。
3. 修士1年秋に「比較経済発展論 A」を受講すること。
4. 可能であれば、ゼミ履修時にリサーチ・ワークショップ (日本・アジア経済) もあわせて履修すること。

### IV. 選考期間および方法

4月の履修登録期限までに面接 (オンライン可) によって決定する。  
事前に簡単な研究計画 (希望する研究テーマおよびその目的と意義) をメールで  
chiaki[at]ier.hit-u.ac.jp に送ること ([at]は@に読み替える)。

### V. 指導方針

原則として英語を使用する。  
修士1年生は研究テーマに関連する文献を読み、修士2年生は研究報告を行う。  
文献は英語のものを読み、英語で討論を行う。

### VI. 博士後期課程学生の履修要件

一橋内部進学生: 中級以上のミクロ経済学と計量経済学を履修し、合格していることが望ましい。  
一橋大学以外の学生: 大学院レベルのミクロ経済学と計量経済学を履修し、優秀な成績を納めていることが望ましい。

### VII. 共同開講者に関するメモ

### VIII. 詳細リンク先 URL

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/faculty/moriguchi.html>